

第2回 八尾翠翔高等学校 学校運営協議会（報告）

協議委員（6名）の参加をいただき、本校教職員（2名）が同席し協議を行った。

学校長より説明

① 学校経営計画の進捗状況

- ・ 学校行事や生徒会の動きから、いろんなことを自分たちでやっけていこうとする姿がある。
- ・ 生徒が中心となって頑張っている。

② 第1回授業アンケート

- ・ 生徒からの評価なので、教師の要求水準と生徒の要求水準が違くと、授業についての先生の自己評価と隔たりが出る。「自分はやっているのに生徒の出来が悪い」となる。
- ・ 先生と生徒が授業で何をどこまで求めるのかを共有することが必要。
- ・ 評価がいいからよい授業であるとは限らない。
- ・ 生徒には授業を大切にほしい。授業の基本は教科書だと考える。
- ・ 教科書の使い方は教員によって様々で、一概に教科書だけをしっかりとやればよいというのは難しい。
- ・ 副教材の点検も必要だと思う。

③ その他新型コロナウイルスの影響

- ・ 先輩が頑張っている姿を見せなければ、後輩が育たない。
- ・ 上級生と下級生の間関係が薄いとトラブルにつながることもある。
- ・ コロナ禍で何事にも委縮しつつある中で生徒がよく頑張っている。
- ・ 何ができるかを考える生徒たちの姿が素晴らしい。
- ・ 子どもの「やりたい」という芽を摘まないよう、できるかぎりやっけていってほしい。

次回は2月予定